

令和 7 年度 入試過去問題

陶磁専攻

総合型選抜

第 1 次選考：書類審査

出願時に提出された自己アピール資料による能力判定及び書類審査により選考。

試験科目 自己アピール資料

評価基準 実技の基礎能力や資質、創造力、探求心、発想力を総合的に判断する。

【自己アピール資料の内容】

これまでの自主的な活動や自己制作作品を自由にまとめてください。

(A3 サイズで提出枚数は 20 枚以内。提出資料は返却しません。)

第 2 次選考

試験科目 実技試験(立体)

試験時間 4 時間

評価基準 立体造形制作への意欲と資質をみる。

基礎的なデッサン力、表現力、空間認知力をみる。

問題文：任意のサイズの直方体（1 つ）と自分の手（片手）を組み合わせ、塑造しなさい。

※配付された粘土は、使い切ること。

配付物：[配付物]

粘土 3 kg、粘土板 1 枚、考案用紙 3 枚、出題用紙 1 枚

[配付道具]

粘土を練るための板 1 枚、つげベラ 1 本、ビニール袋 1 枚、三角定規 1 組

試験科目 面接

試験時間 1 人あたり 12 分程度

評価基準 人物の志向性や陶磁表現への探求心、コミュニケーション能力をみる。

内 容：自己アピール資料に基づく口頭発表(7 分程度)
実技試験(立体)、志願理由に関する質疑応答(5 分程度)

令和7年度 合格者（入学者）作品
陶磁専攻
一般選抜

試験科目 描写

試験時間 6 時間

評価基準 モチーフの形や質感を正確に観察、把握し、描写表現する能力をみる。

問題文：セットされたモチーフを描きなさい。

モチーフ：・キャスター付き丸椅子 1 脚
・パイナップル 1 個
・ワインボトル 1 本
・タオル 1 枚
・軟式テニスボール 2 個

配付物：画用紙(木炭紙大パネル張り)



試験科目 **色彩表現**

試験時間 6 時間

評価基準 モチーフをいかした色彩表現において、描写力・構成力・発想力・空間認識力をみる。

問題文：出題テーマ「動き」

与えられた3種類の材料を用い、空間を意識させる造形物をつくりなさい。

次に、その造形物をいかして色彩構成しなさい。つくった造形物は、崩さず机上に提出しなさい。

※色数は自由

※画面は横位置とする

※受験番号シール上に着色しないこと

モチーフ：・ケント紙 (A2) 2 枚

・リボン(16 mm×3m / 25 mm×3m) 2 種

・アルミ棒(2 mm×1m / 3 mm×1 m) 2 本

配付物：イラストレーションボード 1 枚、考案用紙 3 枚、出題用紙 1 枚、はさみ 1 本、
カッターナイフ 1 本、カッターマット 1 枚、30 cm定規 1 本、セロハンテープ（ケント紙の
加工・接着用）1 巻、ペンチ 1 本

